

2026 年 2 月 18 日

ウィーン市観光局 2026 年のハイライトを発表

劇場・建築・美術 3つの文化遺産を柱に魅力を体感

ブルク劇場創立 250 周年限定企画はクリムトの天井画

近代建築の名作ヴィラ・ベアが初公開、アルベルティーナ美術館の「野うさぎ」



ウィーン市観光局は、2026 年、ウィーンの魅力を感じ取るための最新情報として、劇場・建築・美術でたどる文化遺産のハイライトを発表しました。

2026 年のウィーンでは、舞台芸術・建築・美術という 3 つの柱を通じて、文化遺産を感じ取る機会が広がります。それぞれの取り組みを通じて、都市の歴史といまを結びつけ、ウィーンの魅力を更新したなかたちで紹介します。創設 250 周年を迎えるブルク劇場では、グスタフ・クリムトの天井画を至近距離で鑑賞できる特別ガイドツアーを実施。ヨーゼフ・フランク設計によるウィーン近代建築の名作ヴィラ・ベアは、丁寧な修復を経て 2026 年春に初めて一般公開されます。世界屈指のグラフィック・コレクションを誇るアルベルティーナ美術館では、近現代美術の名作が、かつてのハプスブルク家宮殿という歴史的空間の中で鑑賞できます。

ブルク劇場、創設 250 周年記念限定企画

クリムトの天井画を間近で鑑賞できる特別ガイドツアーを実施

オーストリア国立劇場ブルク劇場は、創設 250 周年を記念し、改修工事期間を活用した特別ガイドツアーを 2026 年 6 月まで実施します。本ツアーでは、通常は遠くからしか鑑賞できないグスタフ・クリムトの天井画《タオルミーナの劇場》を、修復用に設置された足場から間近に鑑賞することができます。また、エルンスト・クリムト、フランツ・マツチュによる劇場史を描いた天井画や、クリムトのオリジナルのデッサンも紹介されます。最大 10 名の少人数制で実施され、クリムトの初期の重要作品とブルク劇場の豊かな歴史を体感することができます。記念すべき節目ならではの限定企画となっています。日本語ガイドは、リクエスト制で対応しています。



ウィーン近代建築の名作「ヴァイラ・ベア」、修復を経て 2026 年春に初公開

ウィーン 13 区ヒーツィングに位置するヴァイラ・ベアは、ヨーゼフ・フランクとオスカー・ヴラツハによって 1929 年に設計されたウィーン近代建築を代表する住宅建築です。長年にわたる調査と修復作業を経て、2026 年春、初めて一般公開されます。

修復は、オーナーのロター・トリーレンバルクの指揮のもと、建築家、専門家、職人、オーストリア連邦記念物保護庁との緊密な協力により実施され、建築の本質的価値を尊重しながら現代的な機能的性が慎重に取り入れられました。ヴァイラ・ベアは、ヨーゼフ・フランクの建築家としての到達点であり、人間中心のモダニズムを体現する重要な作品として高く評価されています。再公開後は、ガイドツアーによる見学にとどまらず、文化・研究拠点としての活用や、宿泊体験などを通じて、現代に生きる建築として紹介される予定です。

ウィーン

今 ◆ いつまでも



デューラーの「野うさぎ」所蔵のアルベルティーナ美術館

世界屈指のコレクションをハプスブルク宮殿で

アルベルティーナ美術館では、アルブレヒト・デューラーの《野うさぎ》を鑑賞することができます。そのほか、クリムトの女性像習作を含む、100 万点以上の版画と約 6 万点のデッサンからなる、世界最大級かつ最高水準のグラフィック・コレクションが所蔵されています。



ウィーン

今 ◆ いつまでも

常設展示では、印象派から表現主義、前衛美術、現代美術まで、過去 130 年にわたる主要な美術潮流を網羅し、モネ、ドガ、ルノワール、ピカソ、シャガール、マレーヴィチ、ロスコの作品も鑑賞できます。



ウィーン王宮の一角に位置するアルベルティーナ美術館は、かつてのハプスブルク家最大の居住宮殿でもあり、皇族が暮らした壮麗な国賓室（ステートルーム）を舞台に、芸術と歴史、建築が融合した空間の中で、作品に出会うことができます。

ウィーンとウィーン市観光局について

オーストリアの首都ウィーンは、生活の質の高さで常に世界上位にランクされています。公共交通網は、高い安全性と利便性に優れ、多彩な文化・芸術機関を誇ります。市の 53%を公共の緑地が占め、豊かな自然とともにあります。市民、駐在員、そして来訪者にとって魅力的な都市環境を提供しています。

1955 年に設立されたウィーン市観光局は、市の観光産業における公式のデスティネーション・マーケティング機関です。世界各地でウィーンのプロモーションを展開するとともに、市内の事業者、市民、来訪者に向けてさまざまなサービス、アドバイス、資料および情報を提供しています。 詳細は、<https://www.wien.info/ja> をご覧ください。

公式 Instagram [@vienna](https://www.instagram.com/vienna)

公式 Twitter [@_vienna_info](https://twitter.com/_vienna_info)

ハッシュタグ #ViennaNow

このプレスリリースに関するお問い合わせ：

『ウィーン市観光局』広報代理店 アビアレップス株式会社 担当：紺野、宮本

TEL: (03) 6261-5733 / FAX: (03) 6261-5944 /e-mail: mkonno@aviareps.co